

静岡県立大学附属図書館「岡村文庫」オープニング記念式典・講演会
- 国際報道写真家 岡村昭彦が書物に託した未来 -

県立大学附属図書館では、国際報道写真家・岡村昭彦氏(1929年～1985年)が静岡県浜名郡舞阪町(現:浜松市)を拠点として蒐集した蔵書約16,000冊を「岡村文庫」として所蔵しています。氏は、ベスト・セラーとなった、『南ヴェトナム戦争従軍記』をはじめとする多数の著書の執筆者としても知られています。

昨年度、図書館では岡村文庫の蔵書を整備し、学内の教職員で構成する「岡村文書研究会」の協力を得て、関係資料の展示や年譜・パネルの掲示を行い、岡村とその時代について調査・研究するための環境を整備しました。これら一連の事業を記念し、岡村文庫オープニング記念式典・講演会を開催することに致しました。

- 1 日 時 5月23日(金) 午後1時45分～午後3時
- 2 場 所 〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1
静岡県立大学 一般教育棟 2103講義室
- 3 内 容 岡村文庫オープニング記念式典並びに記念講演会・鼎談
招待者:岡村春彦(昭彦氏令弟)御夫妻
講 師:暮尾淳氏(詩人、主な著作『カメラは私の武器だった』、『岡村昭彦集』監修 ほか)
鼎 談:岡村春彦氏、暮尾淳氏、前坂俊之氏(静岡県立大学国際関係学部 教授)
見 学:静岡県立大学附属図書館 1階 岡村文庫
- 4 参加費 無料
- 5 申込・問合せ先 事前の申込みは不要です。当日直接会場へお越しください。
〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1 県立大学附属図書館
電話:054(264)5801 FAX:054(264)5899

「岡村文庫」整備状況

